

【スーパースマートシティ (地域共生社会)】

外国人市民向け生活情報「Life in Utsunomiya」について 令和4年1月28日

本市在住外国人の情報収集に役立つ多言語チラシをご活用ください ~生活に役立つアプリやサイトをまとめて紹介!!~

大型化する災害や新型コロナウイルス感染症など,市民生活を取り巻く環境の変化が著しい中,増加傾向にある本市在住の外国人が日本人市民と共生し生活していくためには,本市での暮らしのルールや行政サービスをはじめ,災害などの緊急情報等を着実に入手することが重要なため,各種情報をまとめた「外国人市民向け生活情報収集案内」のチラシ(以下,「案内チラシ」という。)により,外国人市民が生活情報等を入手しやすい環境づくりを促進します。

- 【参考】本市の外国人住民数の推移: H21 8,101 人⇒R2 9,337 人(市人口比約 1.8%)
 - ※ 国の外国人材受入れの法改正などにより、今後、新型コロナウイルス感染症が落ち つき、外国人の入国制限が緩和されれば、外国人転入者の大幅な増加が見込まれます。

〇 案内チラシ (「Life in Utsunomiya」) について

(1) 特徴

情報入手先の一元化

国・県などの機関や本市が独自に発信している多言語での情報発信ツールを市ホームページ上に一元化し、そのページの案内チラシを外国人市民へ周知することで、情報収集の際の外国人市民の困りごと(言葉の壁、情報収集先がわからない等)を解消できる

7言語に対応した案内チラシ

人口割合が多い外国人市民に対応するため、中国語、ベトナム語をはじめ、7言語 (英語、中国語 (簡体字・繁体字)、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム 語、タイ語)で作成(どの言語にも該当しない外国人向けは「やさしい日本語(※)」 を併記した英語版で対応)

QRコードを活用したわかりやすい周知

見てすぐ内容がわかるデザインとするため、文章を少なくするとともに、スマートフォンで簡単に多言語情報の収集ができるようQRコードを活用

※「やさしい日本語」とは、日本語に不慣れな外国人にわかりやすいよう、日本語ならではの難しい言葉や表現を言い換えたり、相手に応じて使い分けるなど工夫した「易しい(簡単な)」・「優しい(相手を思いやる)」日本語のこと

例:恐れ入りますが、申請書に御記入願います。

 \Rightarrow $\hat{\mathbf{H}}$ し込みの紙に $\hat{\mathbf{H}}$ だがと名前を 書いてください。

【裏面あり】

SDGsの達成に向けて





宇都宮市 Press Release



【スーパースマートシティ (地域共生社会)】

(2) 掲載する内容(別紙1・2参照)

ア 宇都宮市での生活案内

- ① 市ホームページ「外国人住民向け生活情報」(多言語の各種情報発信ツールを一元化), Facebook「Living Information in Utsunomiya」
- ② 外国人住民のための総合相談
- ③ 日本語教室
- ④ 市ホームページ「Global Site」(観光情報等ページ)
- ⑤ 国際交流サロン(市民交流会情報ページ)

イ 災害情報

⑥ 気象庁ウェブサイト、Safety Tips (国が監修している災害等情報提供アプリ)、 全国避難所ガイド、VACAN (避難所の開設状況と混雑状況を確認できるアプリ)

ウ その他

- ⑦ 新型コロナウイルス感染症の多言語情報
- ⑧ とちぎ医療情報ネット
- ⑨ 出入国在留管理庁 外国人生活支援ポータルサイト
- ⑩ NHK World-JAPAN (NHK が監修している多言語の最新ニュース配信アプリ)

〇 配付について

(1) 印刷部数

15,000部(7言語)

(2) 配付方法

- ・ 住民基本台帳により抽出した外国人全世帯へ郵送(約7,200世帯)
- ・ 市民課や地区市民センターなどの窓口で転入時に配付
- ・ 国際交流プラザ施設や出入国在留管理庁宇都宮出張所,各種学校,外国人支援団体, 外国人経営レストランなどに設置

(3) スケジュール

令和4年1月27日~ 外国人全世帯・施設等に郵送窓口で転入者に配付開始